

# 工 事 成 績 採 点 表

検査月日                      年    月    日  
課 名

工事番号		工事名						契約金額(最終)						円				
請負者名						工期	~					完成年月日	年	月	日			
考 査 項 目	(A) 監督職員					(B) 検査職員(出来高部分検査等)					(C) 検査職員(完成検査)							
	氏名		Ⓜ			氏名		Ⓜ			氏名		Ⓜ					
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	aa	a	bb	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	1	0.5	0	-5	-10												
	II. 配置技術者	2	1	0	-5	-10												
2. 施工状況	I. 施 工 管 理	1	0.5	0	-5	-10						5		2.5		0	-7.5	-15
	II. 工 程 管 理	4	2	0	-5	-10												
	III. 安 全 対 策	5	2.5	0	-5	-10												
	IV. 対 外 関 係	2	1	0	-2.5	-5												
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出 来 形	2	1	0	-2.5	-5						10	7.5	5	2.5	0	-10	-20
	II. 品 質	2	1	0	-2.5	-5						15	12	7.5	4	0	-12.5	-25
	III. 出 来 ば え											5		2.5		0	-5	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2	6 ~ 0																
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2	5 ~ 0																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※3	5 ~ 0																
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点						
評定点(65±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点						
評定点数		点 ○出来高部分検査等があった場合 ①×					点×0.6+②					点×0.2+③ 点×0.2) = 点						
		○完成検査だけの場合 : ①×					点×0.6+③					点×0.4 = 点						
7. 法令遵守等 ※3		点																
評定点合計 ※5		点					点) - 7. 法令遵守等 (					点) =					点	
所 見 ( 必要に応じ記載する)		(監督職員)										(検査職員)						

※1 評定点 = 項目1~3の評定(65点±加減点合計) + 項目4~6の評定(加減合計) - 項目7の評定(減点) : 少数点第1位まで  
 ※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通じて、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とする。(加減評価のみ)  
 ※3 社会性等の評価では地域への貢献等の観点から、加減評価のみとする。 また、法令遵守等は、減減評価のみとする。  
 ※4 各検査項目ごとの採点は、監督職員は様式第3号-①~⑩、検査職員は様式第3号-1~32によるものとし、検査職員の評価に先立ち、監督職員が記入する。  
 ※5 評定点合計は、四捨五入により整数とする。